晴 嵐 館 報

ご挨拶

公益財団法人に移行して８年。運営の手続きも二回りし、軌道に乗ってきました。しかし、今年の初春ころから新型コロナウイルス感染症が中国武漢市の報道を皮切りに全世界で流行し、今もその第２波の渦中に取り囲まれています。一日も早くワクチンの開発が進むことを祈るばかりです。流行は日本も例外ではなく、政府あるいは都道府県による緊急事態宣言が４月に発令され、各種イベントの延期や中止、自粛を余儀なくされることとなりました。晴嵐館事業もその影響を受け、３月の教室作品展は延期と結果的には中止。学生の５月毛筆試験は６月まで延長。密集・密接・密閉の三密にならない家庭での書道活動はできたものの、人数の多い師範会の会合、講習会も中止。篆刻教室も県外からの移動自粛を受けて休講。事務所業務もＦＡＸでの対応、役員会も召集はせず書面のやりとりでの会合となりました。

今年は令和元年度の決算と役員の改選があり、５月初旬の理事会、５月下旬の評議員選定委員会、評議員会など、書面による会議の手続きを一通り行い、事業報告書のシステム提出、法務局での役員改選登記を無事済ませることが出来ました。本号に事業報告と収支決算の一部分を掲載しました。詳しくは晴嵐館ホームページをご覧ください。

展示室では、企画展示「晴嵐の書～連綿の表現Ⅱ」を開催しています。是非足をお運びください。晴嵐作品を一人でも多くの方にご覧いただく存じます。また、秋季特別展では「台北故宮博物院の書画Ⅲ」、１０月１１日からは企画展示「晴嵐の書～絹本作品」を展示します。書道文化の向上を図ってまいります。

９月には師範選抜書展、書道教育講習会、練成会、１０月から秋季検定試験、翌１月には書き初め展を実施の予定です。書道に携わる人材の育成をさらに推進します。

今後も書道を通じて公共の利益増進に努めてまいります。維持会費および寄付金のご納入をお願いしております。晴嵐館の活動に対しまして何卒ご理解を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

お知らせ

ご案内

- 晴嵐館展示案内
- 秋季錬成会、受験相談会
- 書道教育講習会
- 師範選抜書展、師範証授与式
- 中道書き初め展（作品募集）
- 教室案内（毛筆・篆刻）
- 日展作品研究会
- 秋季検定試験
- 展覧会お出かけガイド

事業結果報告

- 教室作品展（中止）
- 師範証授与式、師範会（中止・延期）
- 文房四宝講習会（中止・延期）
- 錬成会、受験相談会
- 春季師範合格者
- 筆供養
- 中道書法展
- 全国教育書道展

- 第１５回理事会
- 第８回定時評議員会
- 第２回評議員選定委員会
- 臨時理事会
- 令和元年度事業報告書（抜粋）
- 令和元年度損益決算書

- 寄附者リスト
- 寄附金募集
- 会員募集・会費納入のお願い

ご案内

晴嵐館展示室案内

企画展示

「大池晴嵐の書～連綿の表現」

９月２３日まで　木曜休館　観覧料３００円

連綿を活かした表現の作品を展示しています。晴嵐の肉筆、墨色の妙を是非ご覧ください。

特別展示

「台北故宮博物院の書画Ⅲ」（複製展示）

９月２５日～１０月７日　木曜休館

観覧料３００円

台湾故宮博物院収蔵の中国書画複製を展示します。

企画展示

「大池晴嵐の書～絹本作品」

１０月９日～令和３年３月２４日　木曜休館

観覧料３００円

文字連綿を表現した作品を展示します。晴嵐の肉

筆、墨色の妙を是非ご覧ください。

毛筆・硬筆　秋季錬成会・相談会

秋期検定試験・師範試験を実施するにあたり、作品制作の実技指導をすることにより、合格ラインへのレベルアップをはかります。

日　時　９月１１日（金）午後１時半～３時半
会　場　晴嵐館　錬心講堂
会　費　3,000 円（硬筆・毛筆ともに受講可）
用　具　硬筆　ペン・ボールペン一式
　　毛筆　書道用具一式
参加申込　９月４日まで

書道教育講習会

「条幅の書き方」

筆法、線美、行の流れなど、かな条幅制作のテクニックを学びます。

日　時　９月１１日（金）午前 10 時～12 時
場　所　晴嵐館　錬心講堂
講　師　日展会友　清水春蘭氏
会　費　1,000 円（資料代含む）
定　員　１０名（定員になり次第締め切ります）
用　具　かな用具一式必要

第 45 回　師範選抜書展

９月１５日（火）～２０日（日）
名古屋市民ギャラリー栄　７階

公益財団法人晴嵐館が認定する書道師範が腕をふるいます。是非ご覧ください。漢字・かな・ペン（硬筆）の師範が書道の教育者養成につとめています。入場無料。

元年度　師範証授与式

９月２０日（日）午後４時３０分　於同会場

第 38 回　中道書き初め展作品募集（公募）

書き初めを通じて、学童ならびに指導者の技能向上をはかり、書道文化の普及と書写書道教育の発展に寄与する。

- 作品　半折 1/4　たて書き（八ツ切り）
- 課題　中道誌１２月号課題（※書体は教育書体）
- 作品には学年・氏名明記のこと
- 出品料　４５０円（ただし中道誌会員は 350 円）
- 出品締切　令和３年１月上旬（予定）
- 褒賞　各学年ごとに、一席・二席・三席・辛丑賞・晴嵐館賞・中道賞・推薦・特選・金賞・銀賞（全員に賞品賞状を授与）
- 表彰　令和３年１月下旬（予定）
- 誌上掲載　中道誌３月号
- 作品送先　晴嵐館　中道書き初め展係

※作品は晴嵐館に保管し返却しません

教室案内（毛筆研究）

毎月第１・３・４土曜日　午前１０時～１２時（都合により変更あり）
初心者から手ほどき　検定試験、展覧会作品の指導もいたします。
定員　１５名（現在余裕あります）
指導　大池青岑氏（日展会友）
受講料　４０００円／月（展示室観覧料含む）

教室案内（篆刻研究）

毎月第３月曜日　午前１０時～１２時（都合により変更あり）
印稿作りと刻法・印学を学習します。各自思い思いのことばを方寸の石印材に刻し、印章を仕上げます。
定員　１５名（現在余裕あります）
講師　岡野楠亭氏（日展会員）
受講料　３０００円／月（展示室観覧料含む）

日展　作品研究会

日展出品作品を２～３点お持ち寄りください。
8 月 30 日（日）、9 月 13 日（日）、20 日（日）
午前１１時～１２時

秋季　検定試験・師範試験

【一般部】
書芸中道漢字　10 月 27 日作品締切
書芸中道かな　11 月 30 日作品締切
硬筆中道　12 月 22 日作品締切
【学生部】
毛筆中道　10 月 30 日作品締切(受験申込 10 月 2 日)
硬筆中道　12 月 4 日作品締切

展覧会お出かけガイド

道風記念館
企画展
「おののとうふう～和様の書のうつりかわり～」
８月３０まで　月曜休館

館蔵品展
「書の魅力」
９月４日から１１月２９日まで　月曜休館

（電車）JR 中央線　勝川駅下車、タクシー10 分
（車）名二環上り線は松河戸 IC から 3 分、下り線は小幡 IC から 5 分

事業報告

教室作品展

令和２年３月１４・１５日予定を４月に延期の後、展示中止

師範証授与式、師範会

令和２年３月２９日予定を中止し、師範証授与式を９月に延期

文房四宝講習会

令和２年３月２９日予定を次年度に延期

春季　書芸中道（毛筆・硬筆）錬成会・受験相談会

令和２年３月２９日

参加者　８名

令和２年度春季　師範合格者

下記２名の方が新しく師範に合格されました。今後は指導者としてさらにご活躍されますよう願います。

【毛筆漢字】宇佐美吉恵【毛筆かな】堀尾千絵【硬筆】なし（敬称略）

筆供養

今年は１８２本の筆が献納され、７月４日（土）午前９時半から筆供養を厳修いたしました。使い古しの筆を供養することを通じて、道具を大切に扱う心を養うとともに、書道技術上達を祈念しました。ご献納されました皆様には厚くお礼申し上げます。

全国公募　第３７回中道書法展

令和２年８月４～１０日

【幹事】大池青岑、寺田小華【常任委員】阿島春雪、今井翔鳳、江口清翠、大池龍子、加藤秀慧、加藤智加、金澤秀鴛、倉田朝華、齋藤禹月、新家峰石、新田双桃、長谷川幽岱、原翠舟、北條瑶光【委員】石﨑恵秋、位田白峰、梅村豊洲、梅本千寿、大野草露、鏡千裕、斉藤矧川（晴嵐記念賞）、清水香蘭、舘鈴水、冨田紫英、野村繁子、橋詰清香、花山資子、藤原清泉、松居光子（晴嵐記念賞）、松田典子、山内香霖、山中みね子、【評議員】池田夏爛、池田和香、伊藤秀英、井上鈴子、大嶋由美子、岡田麗峰（晴嵐館賞）、小澤裕子、河村典子（晴嵐館賞）、桜井花淞、佐分暢光、鈴木雨道、鈴木葵峰、辻村幸玉、平原歩、廣間紫泉、森川桂石、安田瞳、横山香雨（晴嵐館賞）、【委嘱】板倉智美、犬塚結理（中道賞）、上田泰生、宇佐美吉恵、宇佐見泰山、梅村香苑、大藪翠園、小河佳風、加藤紅陽、金澤星奈、小林伶奈、鈴木希代美、鈴木佑茉、髙島濤翠（中道賞）、中川剛碩、永島育子（中道賞）、橋本富子、長谷川清風、畑中皐山、濱口有以、福山仁雅、堀尾千絵、松岡華泉、山﨑曲全（中道賞）、山田真悠子、横井槐風、【会友・公募】安藤雄岳、板倉櫻花、大澤嶽山、川端康介、川端悠渡、内藤陽春、森真奈香（以上特選）、大池那由、大神諒、杉浦仁音、高橋紅有、髙松香穂、平松まるみ、増井希、村瀬徑秀（以上秀逸）、青山遙、赤星白峰、伊藤耀風、大賀翠香、岡崎真理、加原容子、清須翠峰、篠田優月、清水香名、鈴木泰舟、津坂利佳、福田将大、藤城章香、古橋雅峯、村田恵美、盛田瑶華、安田加奈、山野映水、若林碧雲（以上佳作）、荒井秋芳、安藤雅子、石川涼雨、井戸彩里衣、伊藤寛人、岩崎功、岩田尊斗、金田静香、加原里桜、河合美香、久保幸苑、久保田美和、小島優希、小林悠水、近藤乃愛、佐伯つた子、酒井紅水、澤田有咲、柴垣瑠美、清水知苑、杉原叶夢、立岩紀子、谷崎千代子、富田順泉、中井治泉、蓮川里峰、平野敦子、広中淳苑、古田扶三、増子紗矢、松井博苑、宮本彩加、村木純鳳、山川有響、山西舞、山本映月、山本紬衣（以上入選）（敬称略）【特別展示】大池晴嵐作品６点、中国孔子廟碑林拓本２点

第５０回全国教育書道展

令和２年８月４～１０日

【招待出品】近藤乃愛（高３）鈴木もも（高２）尾藤ななみ（高１）井上桜依良（中２）水野伽音（中１）別所優月（小５）

幼年から高校生を対象に、全国から作品を募集。5,061点（昨年比－1,752点）の応募があり、７月５日審査の結果下記の賞が決まりました。

上位入賞者

【記念大賞】宮原伶歌（中１）【晴嵐館大賞】浦山妃菜（高３）【晴嵐館準大賞】吉田泰誠（小３）【内閣総理大臣賞】近藤愛梨（中２）【文部科学大臣賞】周沛辰（高１）浅野真矢（中３）木野友愛（小６）【衆議院議長賞】平井和華（高１）【参議院議長賞】中川彩（小６）【愛知県知事賞】野田拓海（高３）大鹿遥（中２）森紗栄（小６）【岐阜県知事賞】佐野雛（中３）小川侑紗（中２）向井凛（小６）【三重県知事賞】大橋一心（高２）太田舞（中１）木村奏太（小６）【愛知県議会議長賞】西川結唯、古村倖奈（高２）木股稜太（中３）高﨑優菜（小６）松浦咲帆（小３）【岐阜県議会議長賞】横山志保（高１）松島優香（中３）大内彩世（中２）木下璃子、石嵜桃子（小６）【三重県議会議長賞】友松寛太（高２）渡辺咲月（中１）小澤光葵（小６）【晴嵐館理事長賞】島村理子（高３）辻結衣（中２）加藤舞佳（小５）【中京大学学長賞】宇都宮夏音（高１）片野繁奈（中３）高橋鈴花（小１）【愛知県教育委員会賞】戸田真菜

華、仙田萌（高２）中山令菜（高１）田下葵、伴彩花（中３）藤木みのり、竹内遥香（中２）江口美優（中１）川合穂乃果、広瀬文香（小６）伊東葉月（小５）越野翔馬（小１）【岐阜県教育委員会賞】田口琴羽（高３）櫻井朱香（高１）有待もえ、加藤小遥（中３）南美慧（小５）【三重県教育委員会賞】松田伊沙良（高１）羽場康貴（中３）徳久瑞稀（中２）玉置心彩（小５）中山胡葉（小４）【中日新聞社賞】多田慶一郎（高２）佐々木歩乃、判治徹哉、雨宮莉紗子（中１）小野良有芽、児野瑞姫、田中和輝（小６）足立紗優（小５）藤村茉奈（小３）長谷川綾咲（小２）【名古屋市長賞】大﨑天愛里（高２）沼倉英利（中３）長尾京香（小６）伊神知夏（小４）【江南市長賞】　　成瀬希梨、松井あずさ（中１）坪内和馬（小６）井上湊登（小５）吉田妃良（小３）【晴嵐館錬心賞】井土瑞稀（高１）宮下心寧（中３）宇野ひより（小６）加藤虹花（小４）【一宮市教育委員会賞】渡辺美玖（高２）青木凜（中３）野村和花（中１）上本菜々花（小６）加藤陸登（小５）【春日井市教育委員会賞】野倉アレン（高２）赤塚望（中３）早川心温（小５）【岐阜市教育委員会賞】田村日梨（高３）馬場愛理（中１）山﨑遥香（小２）【江南市教育委員会賞】水谷朋花（高２）森美羽祢（中２）大場葉月（中１）髙田奈桜子（小６）白井悠賀（小４）【津市教育委員会賞】平林紗空（中１）千葉彩花（小６）小杉茉那（小４）【豊明市教育委員会賞】水野乃愛（中２）森本翔太（小６）堀部紗希（小４）【豊田市教育委員会賞】小坂浩太郎（高１）長澤昂大（中３）鵜飼夏妃（中１）太田彰華（小６）山本皐月（小４）【名古屋市教育委員会賞】西川舞（高３）大塚優菜（高１）長谷川叶美、森野紗弥（中３）松下侑生（中２）増田真奈、葭森日向（中１）高山大智、古川さくら（小６）豊後澪桜、山下裳子（小５）青山翔真（小３）【四日市市教育委員会賞】森咲夕美（高１）城有里奈（中３）佐藤璃葵（中１）岡部瑞（小５）坪内航太（小４）（敬称略）【晴嵐館賞】以下略

役員会は、コロナ感染拡大防止のため会合を設けず、書面による会議とした。

令和２年４月　第１７回理事会　書面会議
５月８日みなし決議

第１号議案　令和元年度事業報告書の承認について
第２号議案　令和元年度計算書類（貸借対照表、正味財産増減計算書）及び付属明細書、財産目録の承認について、監査報告
第３号議案　任期満了に伴う評議員・理事・監事候補者の選出について
第４号議案　定時評議員会の日時及び場所並びに目的である事項等の決議について

令和２年５月　第９回定時評議員会　書面会議
５月２８日みなし決議

第１号議案　令和元年度事業報告書の報告について
第２号議案　令和元年度計算書類（貸借対照表、正味財産増減計算書）及び付属明細書、財産目録の承認について
第３号議案　任期満了に伴う理事・監事の選任について

令和２年　第２回評議員選定委員会　書面会議
５月１４日みなし決議

第１号議案　任期満了に伴う評議員の選任について

平成２年５月　臨時理事会　書面会議
６月２日みなし決議

第１号議案　代表理事の選定について
第２号議案　業務執行理事の選定について

令和元年度事業報告書（抜粋）

Ⅰ　書道振興事業（公益目的事業１）

１．　収集、保存および調査研究

(1)　作品等の展示資料収集

大池晴嵐の作品資料のほか、郷土の書家作品等、書道に関する文献資料の収集をおこなった。令和元年度の収集品は次のとおり。

- 大池晴嵐作品２点（軸　個人からの寄贈）「茶話坐忘機」「五言二句　静處」
- 大池晴嵐折帖６点（折帖手本　個人からの寄贈）「楷書蘭亭後序」「行書蘭亭後序」「草書蘭亭後序」「書翰文上」「書翰文下」「行書客旅七絶」
- 大池晴嵐資料２点（短冊　個人からの寄贈）「老鶯も」「蜂子で呑む」
- 村瀬太乙資料１点（和綴　個人からの寄贈）「太乙先生遺稿　己巳」
- 豆子甲水之作品１点（軸　個人からの寄贈）「李白句」
- 吉田桂秋作品１点（まくり　軸装　個人からの寄贈）「游神」
- 吉田桂秋資料１点（小色紙　個人からの寄贈）「みちのべに」
- 山口耕賢資料１点（書簡　個人からの寄贈）「新田双峰氏宛書簡　小生」

(2)　作品資料等の整理・表装・補修・登録・評価

未整理、未表装、マクリ等の作品の表装、補修等をおこない登録評価した。

- 大池晴嵐作品３点（軸）「因果」「不會」「賊不打貧兒家」
- 小川南流作品２点（軸）「黄庭堅句　春風」「杜審言句　梅花」
- 梶田東崖作品１点（軸）「邪正賞罰」
- 渡邉碧洋作品１点（軸）「さざなみや」

(3)　作品等の保存・保管

収蔵作品などは、晴嵐館本館１階および２階の収蔵庫に保存。高額の図書資料は、錬心講堂の書庫に保管。湿度や空調等に配慮し、湿度の高い日には除湿機を運転し保全をはかった。

(4)　調査研究活動

①　収集作品および資料に関する基礎的研究

収集した作品資料等の基礎的調査研究を行い、展示室ならびに８月に名古屋市博物館ギャラリーで開催の中道書法展における展示に反映した。

②　大池晴嵐作品等の所蔵調査

令和元年度の調査数は５件あった。

③　博物館の展示運営等に関する調査研究

● 東海三県博物館協会研究交流会

日　時　令和元年 11 月６日（水）午前 10 時～午後５時

場　所　本居宣長記念館、斎宮歴史博物館　等

テーマ　「博物館と観光のちょうどいい関係」

派　遣　１名

● 博物館職員等研修会

日　時　令和元年 12 月 12 日（木）午後１時 30 分～午後４時 30 分

場　所　愛知県芸術文化センター12 階　アートスペースＡ

テーマ　「博物館⇔教育機関　連携の取り組み」

派　遣　１名

④　博物館視察

各地の美術館博物館への視察、有名美術館博物館内覧会・レセプション等への参加をすることにより、美術館展示の運営について質の向上をはかった。

● 「印象派からその先へ」開会式・内覧会

日　時　平成 31 年４月８日（月）

場　所　名古屋市美術館

派　遣　１名

● 「発掘された日本列島　尾張の城と城下町」開会式・内覧会

日　時　令和元年 11 月 15 日（金）午後１時～5 時

場　所　名古屋市博物館

派　遣　１名

２．　展示、公開、貸出および刊行

(1)　作品等展示公開

①　常設展示

● 「晴嵐の書業」

②　企画展示

● 「晴嵐の書」～余白の表現～（４月 12 日～9 月 25 日）

令和元年度前半期の展示は、大池晴嵐（昭和 52 年没）作品の中から、余白を活かした表現の作品 10 点を展示。有料入場者数は 119 名であった。

● 「晴嵐の書」～連綿の表現～（10 月 11 日～2 年 3 月 25 日）

令和元年度後半期の展示は、大池晴嵐作品の中から、文字連綿を表現した作品 11 点を展示。有料入場者数は 104 名であった。

③　特別展示

● 「郷土の書家Ⅴ」（31 年 3 月 29 日～4 月 10 日）

30 年度から引き続きの春季特別展示は、郷土出身の書家 11 名 12 点を展示。4 月 1 日からの有料入場者数は 21 名であった。

● 「台北故宮博物院の書画Ⅱ」（複製展示）（9 月 27 日～10 月 9 日）

秋季特別展示は、台湾故宮博物院に収蔵の書画作品（複製）を展示。複製とはいえ、中国歴代王朝が継承した名筆・名画 13 点。有料入場者数は５名であった。

● 「郷土の書家Ⅵ」（2 年 3 月 27 日～4 月 8 日）

郷土出身あるいはゆかりの書家作品 14 点を展示。3 月 31 日までの有料入場者数は８名であった。

(2)　庭園の公開

(3)　作品等の貸出

令和元年度の貸し出しは無かった。

(4)　収蔵資料・展示資料目録、書道文化関連資料等の刊行

● 企画展示・特別展示フォトブック　48 部

● 大池晴嵐『訪中日誌』　300 部

Ⅱ　書道育成事業（公益目的事業 2）

１．　書道教育者の育成、書道の資格を認定する事業

(1)　セミナー事業

①　毛筆教室

日　時　毎月３回　土曜日　午前 10 時～12 時

場　所　晴嵐館　錬心講堂

指　導　日展会友　大池青岑氏

受講のべ人数　94 名

②　篆刻教室

日　時　毎月１回第３月曜日午前 10 時～12 時

場　所　晴嵐館　錬心講堂

指　導　日展会員　岡野楠亭氏

受講のべ人数　105 名

③　書道教育講習会

● 小作品制作シリーズ「かなへのいざない」

日　時　令和元年９月６日（金）午後１時～3 時

場　所　晴嵐館　錬心講堂

講　師　日展会友　山本雅月氏

参加者　12 名

内　容　かなの連綿や散らし書きの形式など、かな書道の楽しみ方を学んだ

④　毛筆・硬筆錬成会

● 秋季毛筆・硬筆錬成会・受験相談会

日　時　令和元年９月６日（金）午前 10 時～12 時

場　所　晴嵐館　錬心講堂

講　師　大池青岑氏、新田双桃氏、倉田朝華氏

参加者　８名

● 春季毛筆・硬筆錬成会・受験相談会

日　時　令和２年３月 29 日（日）午後１時～3 時

場　所　晴嵐館　錬心講堂

講　師　大池青岑氏、新田双桃氏、倉田朝華氏

参加者　８名

⑤　文房四宝講習会

令和２年３月 29 日午前に開催する予定だったが、新型コロナウイルスの影響により、延期することとした。

⑥　書道師範研修会・交流会

● 師範会

晴嵐館認定書道師範を対象の会合。令和２年３月29日（日）、晴嵐館錬心講堂において令和元年度合格の新師範15名への認定証授与式をはじめ、師範選抜書展などの年間スケジュールの確認、技術的側面における師範相互の交流をはかる予定だったが、新型コロナウイルスの影響により、延期することとした。

⑦　美術作品鑑賞会

書画等作品鑑賞による鑑識眼および技能を養うため、美術館・博物館で開催の美術展示の鑑賞を促進した。鑑賞希望者を広く一般に募集し、「カラバッジョ展」「日展」の観覧券を頒布した。

⑧　作品研究会

- 中日書道展作品研究会　平成31年４月７・14・21日　午前11時～12時
- 読売書法展作品研究会　令和元年５月19日、６月２・23・30日　午前11時～12時
- 日展作品研究会　令和元年９月１・15・22日　午前11時～12時
- 謙慎書道展作品研究会　令和２年１月12･26日　午前11時～12時

⑨　相談会

- 書道教育相談

晴嵐館が主催する競書、検定試験、展覧会のほか、教室運営、技術学術等に関する相談を受け付けた。令和元年度は書道教育に関する11件の相談が寄せられ、電話等により対応した。

(2)　書道の資格認定

①　競書

- 一般対象　硬筆　毎月１回月末作品締め切り
- 学生対象　硬筆　毎月１回月末作品締め切り
- 一般対象　毛筆　毎月１回月末作品締め切り
- 学生対象　毛筆　毎月１回月末作品締め切り

②　検定試験・師範試験

- 一般毛筆・硬筆昇段級検定試験、師範試験

実施時期　春秋２回（漢字－４月、10月　かな－５月、11月　硬筆－６月、12月）

対　象　一般

受験者数　春季漢字226名、春季かな107名、秋季漢字222名、秋季かな91名、春季一般硬筆99名、秋季硬筆一般86名

- 学生毛筆・硬筆昇段級検定試験

実施時期　毛筆－春秋２回（５月、10月）、硬筆－春秋２回（６月、11月）

対　象　学生

受験者数　春季毛筆1829名、春季硬筆1092名、秋季毛筆1951名、秋季硬筆1106名

- 師範試験

（イ）一般毛筆漢字師範試験（４月、10月）４月の受験者数14名、10月の受験者数９名

（ロ）一般毛筆かな師範試験（５月、11月）５月の受験者数３名、11月の受験者数１名

（ハ）一般硬筆師範試験（６月、12月）６月の受験者数８名、12月の受験者数10名

③　審査編集

上記に関連して、作品審査並びに機関誌の編集作業を行った。

- ５月３日（金）一般毛筆春季漢字部検定試験審査
- ５月31日（金）一般毛筆春季かな部検定試験審査
- ６月４日（火）学生毛筆春季検定試験審査
- ７月５日（金）一般硬筆春季検定試験・師範試験審査
- ７月９日（火）学生硬筆春季検定試験審査
- 11月１日（金）一般毛筆秋季漢字部検定試験・師範試験審査
- 11月５日（火）学生毛筆秋季検定試験審査
- 11月29日（金）一般毛筆秋季かな部検定試験・師範試験審査
- 12月３日（火）学生硬筆秋季検定試験審査
- 12月24日（火）一般硬筆秋季検定試験・師範試験審査

④　段級位認定証の発行

師範位以外の認定証は各教室において指導者より授与した。

⑤　書芸中道・硬筆中道師範証授与式

日　時　令和２年３月29日（日）午前10時から晴嵐館錬心講堂において毛筆漢字師範合格者８名、毛筆かな師範合格者１名、硬筆師範合格者６名に師範証を授与する予定だったが、新型コロナウイルスの影響により、延期することとした。

⑥　競書優秀作品展示

毎月の競書作品および検定試験受験作品の中から選ばれた最優秀作品（一般から学生まで、毛筆および硬筆の作品）を随時掛け替え展示し、書道を志す者の作品制作の指針とした。

２．　書道公募展事業（コンクール）

(1)　第36回中道書法展

会　期　令和元年８月６日（火）～11日（日）

会　場　名古屋市博物館　３階ギャラリー

対　象　一般から公募　（15歳以上）

応募点数　公募作品71点と委嘱作品88点

展示点数　応募・委嘱作品159点、賛助作品２点、遺作１点、特別展示７点（晴嵐作品５点、中国拓本２点）の合計169点

入場者数　3,304名

後　援　愛知県教育委員会、名古屋市教育委員会

審査会　令和元年６月30日（日）午後１時～3時（11名の審査員により審査）

表彰式　令和元年８月11日（日）午後３時15分～45分、名古屋市博物館ギャラリー　第４展示室において81名を表彰

(2)　第49回全国教育書道展

会　期　令和元年８月６日（火）～11日（日）

会　場　名古屋市博物館　３階ギャラリー

対　象　幼年、小学生中高校から公募

応募点数　6,813点

展示点数　入賞作品1027点と招待作品６点の合計1033点

審査会　令和元年７月７日（日）、11名の審査員により審査

表彰式　令和元年８月11日（日）、名古屋市博物館地下講堂において126名を表彰

賞品賞状授与　８月10日（土）～11日（日）の２日間、入賞者に賞品と書状を会場内で授与。

(3)　第44回晴嵐館師範選抜書展

会　期　令和元年９月10日（火）～15日（日）
会　場　名古屋市民ギャラリー栄　第２展示室（名古屋　栄　中区役所ビル７階）
出品者　指導者61名の選抜作品展示
入場者数　577名

(4)　第37回中道書き初め展

会　期　令和２年２月８日（土）
会　場　江南市民文化会館　１階展示室
対　象　幼年、小学生、中学生、高校生から公募
応募点数　1657点
展示点数　入賞作品323点、中道誌連載の斎木真沙子氏挿画56点
審査会　令和２年１月13日（月・祝）、４名の審査員により審査
表彰式　平成２年２月８日（土）、同会館２階会議室において57名を表彰

(5)　晴嵐館書道教室作品展

会　期　令和２年３月14日（土）・15日（日）に開催予定だったが、令和２年４月に延期することとした。

３．　その他

(1)　図書資料等の貸出

令和元年度の貸出実績は60件。

(2)　筆供養

令和元年度は、７月６日（土）午前９時30分より筆供養を厳修した。供養の導師は真言密教系の僧侶による。祈祷と呪文を唱えながら使い古しの筆を燃やした。今年は 122 本の筆が広く一般から献納された。供養料は無料。

(3)　賞状交付等（書道催事支援事業）

- 第67回多度大社奉納書き初め大会に対し後援並びに晴嵐館賞20名表彰（２月）

(4)　書道記念事業

- 書芸中道600号発行

書芸中道創刊 600 号を記念し、誌上はがき展を実施し、はがき寸法の作品を募集した。『書芸中道』３月号12～25ページに作品をカラー刷り掲載した。応募点数　タテ作品＝222 点、ヨコ作品＝ 54 点、合計 276 点

(5)　施設の貸与

今年度は１件の利用があった。

(6)　研究成果の公表（書道および書道教育に関する研究）

- 「禅語研究」名古屋大学名誉教授・文学博士　田島毓堂氏
- 「漢文研究」愛知教育大学・皇学館大名誉教授　野村茂夫氏

(7)　広報事業（情報公開・事業の情報提供）

①　機関誌

- 『中道』651号～662号

発　行　B５版24ページ　毎月25日　2114部／月（前年比＋34部）
内　容　教育書道（毛筆・硬筆）研究、事業案内、審査結果・成績・優秀作品掲載
対　象　学生（幼年～高校生）

- 『書芸中道』590号～601号

発　行　B５版24ページ　毎月25日　545部／月（前年比－46部）
内　容　芸術書道（毛筆・硬筆）研究、事業案内、審査結果・成績・優秀作品掲載
対　象　一般（高校生以上）

②　館報

- 第27号　令和元年８月10日発行（150部）
- 第28号　令和２年１月10日発行（150部）
- 第29号　令和２年３月15日発行（150部）

③　ホームページサイト

令和元年度も事業案内、作品募集、成績発表、公告（事業計画、収支予算、事業報告、収支決算、財産目録、役員名）などの最新情報をきめ細かに更新した。また、フェイスブックも開設し、書道ならびに庭園に関する情報を発信。ホームページアドレスはhttp://seirankan.blush.jp。

④　学びネットあいち

愛知県生涯学習情報システム「学びネットあいち」を利用して、講座・講習会、イベント、資格、教材などの情報を発信した。

⑤　NOPODAS

非営利法人データベースシステム「NOPODAS」を利用して、基本情報、組織情報、事業内容、財務・会計、広報・お知らせ、寄附募集などの情報を発信した。

⑥　愛知の博物館お出かけガイド

愛知県博物館協会が運営する「博物館お出かけガイド」を利用して、展示案内の情報を発信した。

⑦　広報こうなん

江南市の広報誌「広報こうなん」にはたらきかけ、全国教育書道展の開催要項を掲載した。

⑧　尾北ホームニュース

中日新聞傘下の地域情報誌「尾北ホームニュース」にはたらきかけ、全国教育書道展、書き初め展の地域入賞者名を掲載した。

⑨　中日新聞

中日新聞の後援を得て、全国教育書道展の成績を「中日新聞」朝刊の各地域版に掲載した。

⑩　書道美術新聞

書道業界紙「書道美術新聞」（美術新聞社）にはたらきかけ、全国教育書道展の募集広告、師範選抜書展の出品者名を掲載した。

⑪　愛知健康マイレージ事業

県民の健康増進協力店として登録し、広報活動の一環として、展示室観覧料２割引き、粗品進呈をおこなうこととした。

Ⅲ　物品の販売事業（収益事業１）

１．　書籍（図書）

書道研究・学習に有用な書籍図書を紹介販売した。

２．　用具、書道教具教材等

書道学習に必要な用具などの販売をおこなった。

３．　硬筆規定用紙

毎月の硬筆課題、検定試験の練習用紙・清書用紙として、硬筆規定用紙を印刷販売している。用紙の種類は次のとおり。

- Ａ用紙　Ｂ６版　タテ罫線５本　一般硬筆２級以上Ａ課題、子供広場用
- Ａかな用紙　Ｂ６版　タテ罫線なし　一般硬筆かな２級以上

Ａ課題用

- Ｂ用紙　Ｂ６版　５文字×3 行　15 マス　２面　一般硬筆３級以下Ｂ課題、学生用
- Ｃ用紙　Ｂ５版　タテ罫線８行　一般書翰文、書歴用

４．　刊行物

なし

Ⅳ　管理部門

１．　理事会・評議員会・監査会

(1)　監査会

日　時　平成 31 年４月 21 日（土）午前９時～11 時 30 分

場　所　晴嵐館　事務室

出　席　監事２名　代表理事１名

内　容　1. 監査の概要説明

2. 理事の業務執行状況の説明

3. 平成 30 年度事業報告書の説明

4. 平成 30 年度財務諸表および収支報告書の説明

5. 監事の意見聴取

6. 監査報告書署名捺印

(2)　第 15 回理事会

日　時　令和元年５月５日（日）午後２時～3 時 30 分

場　所　晴嵐館　錬心講堂

出　席　決議に必要な出席理事の数３名、出席５名、欠席０名、監事出席１名

議　事　第１号議案　平成 30 年度の事業報告書の承認について

第２号議案　平成 30 年度の計算書類（貸借対照表、正味財産増減計算書）及び付属明細書、財産目録の承認について

第３号議案　監査報告

第４号議案　定時評議員会の日時及び場所並びに目的である事項等の決議について

(3)　第８回定時評議員会

日　時　令和元年５月 26 日（日）午後３時～4 時 30 分

場　所　晴嵐館　錬心講堂

出　席　決議に必要な出席評議員の数６名、出席８名、欠席３名、理事出席１名、監事出席１名、書記１名

議　事　第１号議案　平成 30 年度の事業報告書の承認について

第２号議案　平成 30 年度の計算書類（貸借対照表、正味財産増減計算書）及び

付属明細書、財産目録の承認について

(4)　第 16 回理事会

日　時　令和２年３月１日（日）午後２時～3 時

場　所　晴嵐館　錬心講堂

出　席　決議に必要な出席理事の数３名、出席５名、欠席０名、監事出席１名

議　事　第１号議案　令和 2 年度の事業計画、収支予算、資金調達および設備投資の見

込みについて

第２号議案　会員の承認について

第３号議案　評議員選定委委員の選任について

２．　新しい寄附金税制と寄附金募集

平成 34（令和４）年６月 16 日まで５年間の証明を受けた。所得税控除の適用を受けられることで、寄附金の募集を積極的におこなった。寄附件数は次のとおり。

- 平成 31 年４月１日～令和元年 12 月 31 日　36 件(前年比+14)
- 令和２年１月１日～3 月 31 日　136 件（前年比+1）

３．　会員募集

会員規程に照らし会員募集をおこなった。令和元年度、会員の入会申し込みは、次のとおり。

- 維持会員 なし
- 賛助会員 なし

４．　業務執行体制、内部管理体制

(1)　代表理事の業務執行報告

大池代表理事は、週に 3 日程度の間隔で業務の確認と執行をおこなった。業務内容は、事業事務、経理事務、管理事務、全般にわたり、令和元年５月５日、令和２年３月１日開催の理事会において、自己の職務の執行状況を理事会に報告した。

(2)　業務執行理事の業務執行報告

松川業務執行理事は、月に 2 回程度の間隔で業務の確認と執行をおこなった。令和元年５月５日、令和２年３月１日の理事会において、自己の職務の執行状況を理事会に報告した。

(3)　職員

常勤職員は 3 名で、次のとおり職務分担をしているが、お互いにまたがるものについてはその限りではない。

- 管理担当・・・施設・設備・顧客・経理管理、指導・教育
- 庶務担当・・・事務・用務・文書・役員管理、厚生、事業
- 学芸担当・・・作品・資料・図書文献管理、調査研究、企画

(4)　非常勤事務職員（パート３名）

非常勤職員の事務業務は次のとおり。接客・顧客管理・業者対応・金銭等収受・経理・データ入力・受付・準備・記録・整理・電話応対・文書管理・連絡・清掃・その他事務業務に発生するさまざまな業務にあたった。

(5)　非常勤専門委員（審査・編集委員７名）

競書､検定試験の作品審査ならびに機関誌編集に毎月１回従事した。

(6)　競書、検定試験審査補助員

月例競書、検定試験の作品審査の補助員として２名委嘱した。

(7)　教室講師は次のとおり

- 大池青岑（毛筆教室　日展会友・中京大学教授）（月３回）
- 岡野楠亭（篆刻教室　日展会員）（月１回）

５．　福利厚生

職員の福利厚生および災害補償に対応するため、労働保険に継続加入した。

６．　団体加入

(1)　小牧法人会

- 小牧法人会第８回定時総会

日　時　令和元年５月 29 日（水）午後２時～5 時

場　所　ホテルプラザ勝川

内　容　総会、記念講演会「国税は今」

派　遣　1 名

● 小牧法人会江南支部　改正税法研修会

日　時　令和元年９月25日（水）午後１時30分～3時30分

場　所　江南商工会館　１階ホール

内　容　相続税と贈与税、改正税法のポイント、「e-Tax」について、ほか

派　遣　１名

(2)　愛知県博物館協会

● 愛知県博物館協会総会

日　時　令和元年６月19日（水）午後２時45分～3時40分

場　所　愛知芸術文化センター12階　アートスペースＡ

内　容　総会、記念講演会「「未知の知」に触れる―ユニバーサル・ミュージアムとは何か」

派　遣　１名

(3)　江南市社会福祉協議会

地域福祉の推進に努めるため、江南市社会福祉協議会に継続加入した。

(4)　豊道春海顕彰会

大池晴嵐の師、豊道春海の事績を顕彰するため、豊道春海顕彰会に継続加入した。

７．　内部規程等の整備

なし

８．　経理および税理士の関与

年度当初、前年度の決算書類等は代表理事が作成した。令和元年５月24日、平成30年度の事業にかかる事業税（均等割）等につき菱田純次税理士事務所（名古屋市昭和区）を通じて小牧税務署、東尾張県税事務所、江南市役所に申告納税した。

源泉所得税の法定調書は、e-TAXを利用して書類作成、令和２年１月６日データ送信提出した。

なお、令和元年度中の経理伝票の作成と経理データの入力は主に非常勤職員が日々担当し、固定資産の運用と管理、次年度の予算書類作成、税理士への中間報告は代表理事が担当した。

また、資産を健全に管理し、金融機関の破綻に対応するため、財産目録に記載のとおり基本財産預金ならびに特定資産預金、通常預金を分散管理した。

９．　特定資産等の管理

岐阜信用金庫東江南支店（江南市今市場町）と契約（平成24年４月20日）の貸金庫を、土地・建物に関する書類、銀行定期預金通帳等の安全な保管場所として継続利用している。

１０．　役員登記

なし

１１．　第３者機関による立ち入り検査

なし

１２．　行政庁等への報告、届出

(1)　平成31年度事業計画書（事業計画書、予算書等）

平成31年３月４日提出の事業計画書は、５月７日に行政庁の手続き処理が完了した。

(2)　平成30年度事業報告（事業報告書、決算書類等）

令和元年５月５日の第15回理事会に諮り、５月26日の第６回定時評議員会で承認ののち、５月27日付で公益法人インフォメーションのシステムから電子提出した。10月３日に行政庁の手続き処理が完了した。

(3)　令和２年度事業計画（事業計画書、予算書等）

10月ころから準備策定し、令和２年３月１日の第16回理事会に諮り、３月２日に電子提出した。

１３．　第三種郵便物の定期調査（日本郵便株式会社）

● 令和元年７月26日、『書芸中道』の発売部数及び発売状況報告書を中川郵便局へ提出した。

● 『中道』は定期調査の条件を満たしているので、３年に１回の調査報告

１４．　建物（晴嵐館、錬心講堂、その他）等の管理

(1)　防犯・防火

セコム株式会社とセキュリティー契約を継続し、休日および夜間の外部からの侵入報知、火災報知による防犯防火を図っている。

(2)　施設設備の補修、改修、美化

● 南門障壁の塗装剥離の補修

● 本館屋根雨漏り工事をおこなった。明り取りの天窓を塞いで、天井照明を現代風のスポットライトやダウンライトにした。

● 本館展示室南壁の水漏れ亀裂を補修した。

● 高圧洗浄機による窓ガラス磨きと回廊洗い（年２回）

● 社団法人江南市シルバー人材センターと清掃等業務の契約を継続し、施設設備および庭園の美化を図った。

(3)　庭園の整備、美化保全

庭園除草、樹木消毒、樹木剪定、植樹、池魚管理その他を随時おこない、庭園の美化を図った。

● 除草・・・草ひき（毎月曜日２時間）、除草剤散布（４月～10月　月１回）

● 除虫・・・消毒散布（５月）、日常は噴霧器による

● 清掃・・・池（７月）、地蔵・筆塚、庭園灯、南門、南側道路、錬心講堂、落葉

● 樹木剪定・・・随時。庭園専門業者（庭園師）による枝打ち（３月）

● 植樹植草・・・シバ、スギゴケの整備。茶花の植樹を進めている。

● 打ち枝、枯葉の廃棄・・・通常は堆肥にし、３月は専門業者に処分依頼

● 池管理・・・定期的に池の水替え、ブラシかけ、水底の藻や水面の枯葉除去、鯉の餌やり成育につとめた。大小25匹遊泳。

● ハスの植え替え（３月、６種18鉢）

● 庭木の名称の表示（木札に墨書き、針金で樹木に着ける）

● 表札プレートの修繕

● 案内板の庭園図、建物配置図のリフォーム

● 駐車場ベンチの修繕（ヤスリ、ニス塗り、文字部分のペイント）

● 地蔵の前掛け交換

● 庭園内通路の砂利整備、水はけ改良

● 采微苑の整備（平和の柿、筆柿、トロロアオイ、大王松、花桃、菊桃、ナンジャモンジャ、ブラシの木、北山杉、五色椿）

令和元年度　損益決算書　平成３１年４月１日～令和２年３月３１日まで（単位　円）

科目	公益目的事業				収益事業	法人会計	合計	前年度決算	差異	当年度予算
	公1	公2	公共通	公小計	収1	（管理費）	（A）	（B）	（A−B）	
Ⅰ　一般正味財産増減の部										
1．経常収益										
①基本財産運用益										
1 基本財産受取利息				0		850	850	850	0	850
2 基本財産受取分配金				0		598,980	598,980	606,912	△ 7,932	598,000
②特定資産運用益										
1 特定資産受取利息			89,487	89,487		89,486	178,973	178,852	121	175,000
2 特定資産受取分配金			248,478	248,478		248,478	496,956	496,956	0	496,000
③受取会費										
1 受取維持費			672,000	672,000		1,344,000	2,016,000	2,040,000	△ 24,000	2,400,000
2 受取賛助費			28,000	28,000		42,000	70,000	110,000	△ 40,000	80,000
④事業収入										
1 展示公開等事業収益	304,680			304,680			304,680	187,800	116,880	160,000
2 競書事業収益		12,019,535		12,019,535			12,019,535	11,669,500	350,035	11,000,000
3 検定試験事業収益		4,565,770		4,565,770			4,565,770	4,695,470	△ 129,700	4,650,000
4 コンクール事業収益		4,743,912		4,743,912			4,743,912	4,782,133	△ 38,221	4,745,500
5 セミナー事業収益		734,300		734,300			734,300	756,500	△ 22,200	756,200
6 研修会事業収益		0		0			0	0	0	0
7 記念事業収益		18,200		18,200			18,200	3,570	14,630	3,000
8 施設貸与事業収益		1,000		1,000			1,000	2,000	△ 1,000	3,000
9 物品販売等事業収益				0	278,520		278,520	249,422	29,098	350,000
⑤受取寄付金										
1 受取寄付金			340,920	340,920		340,920	681,840	692,000	△ 10,160	600,000
2 特別寄付金				0		0	0	0	0	0
⑥雑収益										
1 受取利息				0		43	43	31	12	50
2 損害保険金			1,736,274	1,736,274		1,736,274	3,472,548	739,261	2,733,287	0
3 土地使用料				0		0	0	4,500	△ 4,500	0
4 雑収益				0		26,220	26,220	22,094	4,126	0
経常収益計	304,680	22,082,717	3,115,159	25,502,556	278,520	4,427,251	30,208,327	27,237,851	2,970,476	26,017,600
2．経常費用										
1 役員報酬				0			0	0	0	0
2 給料手当	30,602	2,815,351		2,845,953	30,601	183,610	3,060,164	3,038,302	21,862	3,057,000
3 臨時雇賃金	31,666	2,944,964		2,976,630		189,998	3,166,628	3,106,456	60,172	3,109,000
4 福利厚生費	126	11,585		11,711	126	755	12,592	10,501	2,091	10,000
5 交際費		30,575		30,575		1,609	32,184	27,018	5,166	30,000
6 慶弔費		0		0		0	0	50,800	△ 50,800	60,000
7 会議費		120,199		120,199		50,000	170,199	192,719	△ 22,520	249,000
8 旅費交通費	18,840	435,970		454,810		48,115	502,925	557,870	△ 54,945	597,300

9 通信運搬費	10,809	1,059,264		1,070,073		10,809	1,080,882	993,291	87,591	1,060,000
10 消耗什器備品費	0	0		0		0	0	159,840	△ 159,840	60,000
11 消耗品費	1,972	193,209		195,181		1,971	197,152	167,273	29,879	442,000
12 印刷製本費	262,322	8,230,671		8,492,993	259,200	0	8,752,193	8,089,950	662,243	8,350,000
13 賃借料	2,910	285,171		288,081		2,910	290,991	374,079	△ 83,088	323,000
14 修繕費	54,540	2,590,650		2,645,190		81,810	2,727,000	1,448,552	1,278,448	200,000
15 光熱水費	3,401	333,250		336,651		3,400	340,051	402,505	△ 62,454	420,000
16 火災保険料	8,021	11,029		19,050		1,003	20,053	20,833	△ 780	21,000
17 諸謝金	2,088	192,071		194,159	2,088	12,526	208,773	239,957	△ 31,184	240,500
18 調査研究費		34,180		34,180			34,180	9,820	24,360	34,000
19 審査料		230,000		230,000			230,000	237,000	△ 7,000	280,000
20 保守費	154,963	213,075		368,038		19,370	387,408	382,320	5,088	400,000
21 施設管理費	7,200	662,400		669,600	7,200	43,200	720,000	720,000	0	720,000
22 租税公課	710	65,320		66,030	710	4,260	71,000	71,000	0	71,000
23 支払助成金		140,000		140,000			140,000	140,000	0	140,000
24 寄附金				0		2,000	2,000	2,000	0	2,000
25 諸会費	20,000			20,000		4,000	24,000	24,000	0	24,000
26 作品表装料	122,500	671,720		794,220			794,220	902,528	△ 108,308	900,000
27 会場設営費		6,180		6,180			6,180	27,694	△ 21,514	1,000
28 原稿料		674,786		674,786			674,786	707,000	△ 32,214	700,000
29 揮毫料		58,290		58,290			58,290	59,130	△ 840	65,000
30 表彰費		1,756,113		1,756,113			1,756,113	1,706,392	49,721	1,836,000
31 広告費		43,200		43,200			43,200	43,200	0	44,000
32 資料費				0			0	0	0	100,000
33 図書費		136,677		136,677			136,677	158,772	△ 22,095	225,000
34 庭園管理費	155,854	155,854		311,708			311,708	394,749	△ 83,041	350,000
35 支払手数料		84,289		84,289		4,436	88,725	57,480	31,245	60,000
36 物品等仕入費用				0	42,534		42,534	91,429	△ 48,895	100,000
37 減価償却費	291,349	400,605		691,954		36,418	728,372	611,200	117,172	572,287
38 退職給付費用	3,000	276,000		279,000		21,000	300,000	300,000	0	300,000
39 雑費	62,640			62,640			62,640	0	62,640	0
経常費用計	1,245,513	24,862,648	0	26,108,161	342,459	723,200	27,173,820	25,525,660	1,648,160	25,153,087
当期経常増減額	△ 940,833	△ 2,779,931	3,115,159	△ 605,605	△ 63,939	3,704,051	3,034,507	1,712,191	1,322,316	864,513
2経常外増減の部										
1. 経常外収益										
1 美術品増加益	194,000			194,000			194,000	275,500	△ 81,500	0
2 貯蔵品増加				0	90,780		90,780	0	90,780	0
経常外収益計	194,000	0	0	194,000	90,780	0	284,780	275,500	9,280	0
2. 経常外費用										
1 固定資産除却損				0		1	1	0	1	0
2 貯蔵品減少				0			0	1,238	△ 1,238	0

経常外費用計	0	0	0	0	0	1	1	1,238	△ 1,237	0
当期経常外増減額	194,000	0	0	194,000	90,780	△ 1	284,779	274,262	10,517	0
他会計振替額			8,739	8,739	−8,739		0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 746,833	△ 2,779,931	3,123,898	△ 402,866	18,102	3,704,050	3,319,286	1,986,453	1,332,833	864,513
一般正味財産期首残高							219,773,577	217,787,124	1,986,453	
一般正味財産期末残高							223,092,863	219,773,577	3,319,286	
Ⅱ　正味財産期末残高							223,092,863	219,773,577	3,319,286	

公１は事業報告の公益目的事業１、公２は同事業２、収１は収益事業

寄附者リスト（寄附順）

令和２年１月１日～３月３１日まで

松島似巌様、中井治泉様、浅野墨香様、伊藤蘭水様、江口清翠様、師範会員（133 名）様

この度はご寄附を賜り、誠に有難うございます。寄附規定にございますように、３分の１以上は公益目的事業に使わせていただきますとともに、施設設備補修の費用に充てさせていただきます。

第９期 寄附金募集

晴嵐館本館手洗いの修理、錬心講堂通用口ドア改修、手すり取り付けをします。皆様方からのご芳志をお願い申し上げます。

寄附金の振込先

郵便振替口座 00850-1-45233 晴嵐館まで

※晴嵐館へ寄附されますと、確定申告時に所得控除を受けることができます。詳しくは税務署または税理士にお尋ねください。「寄附金受領書」と「寄附控除に係る証明書」は、年明けにお渡しいたします。

令和２年度、会員募集（新規・継続）

- 維持員会費、年額１口 12,000 円（晴嵐館の目的・事業に賛同する個人）
- 賛助員会費、年額１口 10,000 円（晴嵐館の事業に賛助する個人または書道関連団体）

※会費の３分の１以上を公益目的の事業に使用します。

晴嵐館の目的および事業（定款より抜粋）

（目的）この法人は、書家大池晴嵐の作品を始めとする書道作品及び大池晴嵐の作品製作の場となった庭園を公開・開放するとともに、書道芸術及び書道教育に関する事業を行うことにより、書道文化の振興及び書道教育の発展に寄与することを目的とする。

（事業）第４条この法人は、前条の目的を達成するため、次の公益目的事業を行う。

① 書道作品等の収集・展示及び庭園の公開に関する事業

② 書道に関する講習会、展覧会その他書道教育に関する事業

名誉顧問（敬称略）

大池廣

特別維持員（敬称略）

江良昭雄

役員名簿（◎＝代表理事　○＝業務執行理事）

評議員	佐藤孝憲	佐分力夫	田島毓堂
	野木森雅郁	長谷川正則	波多野美也
	日比野和代	牧野圭佑	森　邦明
	安田文吉	山田茂美	
理　事	◎大池茂樹	加藤三紀彦	千田道弘
	滝　尚文	○松川良治	
監　事	片山泰宏	山内康男	

晴嵐館情報ＱＲコード

ホームページ・メールアドレス・住所・地図が登録できます。

この館報のバックナンバーは晴嵐館ホームページでご覧ください。

せいらんかん
晴嵐館
書道の美術館　公益財団法人

〒483-8187　愛知県江南市大海道町青木 22 番地
TEL 0587-56-3170　FAX 0587-22-8790
E メール info@seirankan.blush.jp
mail@seirankan.blush.jp
ホームページ http://seirankan.blush.jp